

# 平成30年度東京都自立支援協議会交流会 テーマ設定理由

東京都自立支援協議会 副会長  
海老原 宏美

# 自立支援協議会の役割

- 1、「障害のある人が普通に暮らせる地域づくり」という目的を共有し、
- 2、地域に点在する個別の課題を拾い集め、
- 3、関係者ネットワークで地域課題に集約し、
- 4、課題解決のために「社会資源の開発」「地域啓発(教育)」「権利擁護」「サービスの評価」等を行う。

# 課題の整理・・・

- どこが中心になって協議する？
- 課題の背景は？  
→ 予算不足・制度の不備・住民の理解や協力度・・・？
- 誰に協力してもらうべきか？  
→ 行政・事業所・家族・住民・・・？ 等

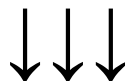
# 解決していくために・・・

- 人権ベースの解決案を提案し、
- その担い手を探し(創り出し)、
- 予算を確保して、
- 十分に周知し、
- 適切な評価を行う

# でも・・・

- そもそも「人権」理解が低く
- 担い手不足で
- 予算なんかないと言われ
- 通常業務が多忙すぎて広報に手回らず
- フィードバックもできない・・・

「でも、部会でがんばってるからいいよね!？」



協議会の全体会  
機能してますか??